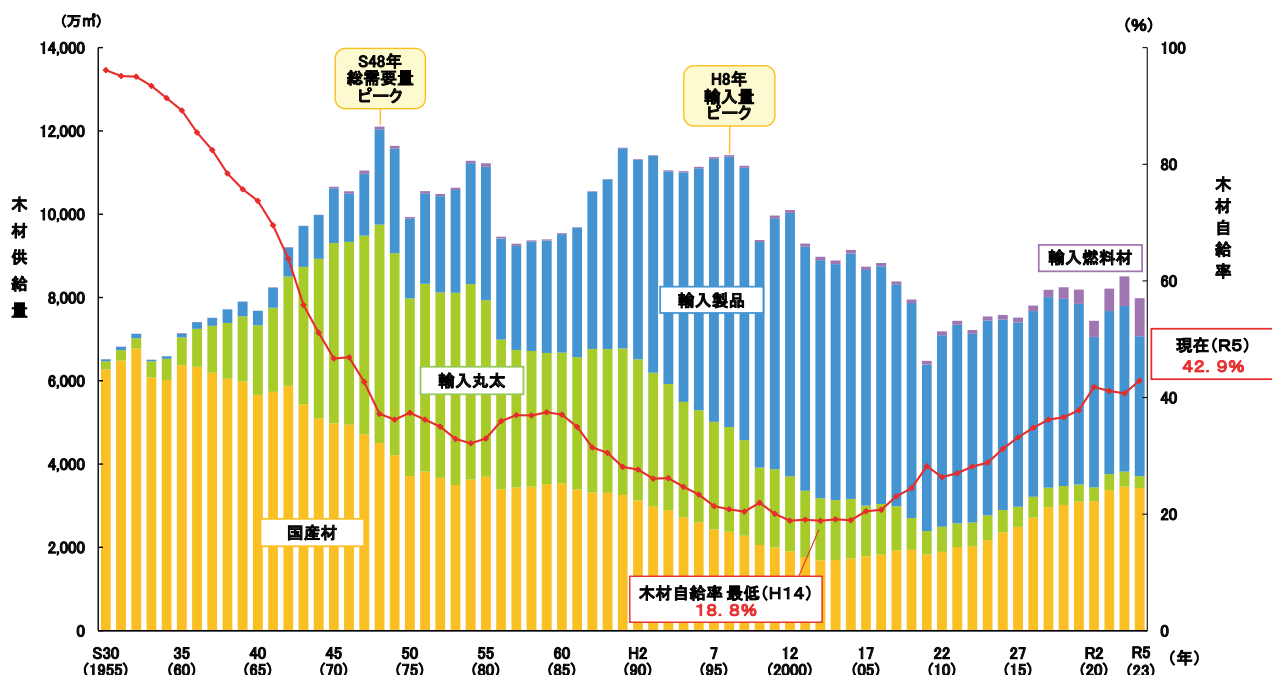


「令和5年木材需給表」の公表について ～木材自給率は42.9%になりました～

木材供給量及び木材自給率の推移



林野庁は、我が国の木材需給の状況を明らかにする「令和5年木材需給表」を公表しました。

1. 木材の需要

令和5年(2023年)の木材の総需要量は7,985万3千 m^3 (丸太換算。以下同じ。)となりました。前年と比較すると521万6千 m^3 (6.1%)の減少です。これは前年に比べ、用材が812万5千 m^3 (12.0%)減少したこと、しいたけ原木が1万8千 m^3 (8.6%)減少したこと、燃料材が292万8千 m^3 (16.9%)増加したことによります。

なお、総需要量のうち、輸出量は339万5千 m^3 となりました。前年と比較すると35万3千 m^3 (11.6%)の増加です。

2. 木材の供給

国内生産量は、3,425万9千 m^3 となりました。前年と比較すると33万4千 m^3 (1.0%)の減少です。これは前年に比べ、用材が121万4千 m^3 (5.0%)減少したこと、しいたけ原木が1万8千 m^3 (8.6%)減少したこと、燃料材が89万8千 m^3 (8.8%)増加したことによります。

一方、輸入量は、4,559万4千 m^3 となりました。前年と比較すると488万3千 m^3 (9.7%)の減少です。これは前年に比べ、用材が691万3千 m^3 (15.9%)減少したこと、燃料材が203万 m^3 (28.5%)増加したことによります。

令和5年需要(供給)量

用途	供給源				(単位: 万 m^3)	
	国産材	輸入丸太	輸入製品	合計	比率	
製材用材	1,226.7	261.1	691.2	2,179.0	27.4%	
合板用材	390.9	22.8	333.7	747.4	9.4%	
パルプ・チップ用材	477.8	0.4	2,301.5	2,779.7	34.9%	
その他用材	197.6	1.1	32.0	230.7	2.9%	
燃料材	1,113.7	0.0	915.6	2,029.3	25.5%	
合計	3,406.7	285.4	4,274.0	7,966.1	100.0%	
しいたけ原木	19.1			19.1		
総計	3,425.9	285.4	4,274.0	7,985.3		

(注: 数値の合計値は、四捨五入のため一致しない場合があります。)

3. 木材自給率

令和5年の木材自給率は42.9%となりました。前年と比較すると2.2ポイントの上昇です。用途別に見ると、建築用材等の自給率は55.3%で前年と比較すると5.8ポイントの上昇、非建築用材等の自給率は35.7%で前年と比較すると1.5ポイントの上昇です。

より詳しい「木材需給表」の内容は下記のURLから御覧になれます。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/mokuzai_zyukyu/index.html

